

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平6-244826

(43)公開日 平成6年(1994)9月2日

(51)Int.Cl. ⁵	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
H 0 4 L 5/16		4101-5K		
G 0 8 C 25/00		A 6964-2F		
H 0 4 B 17/00		K 7406-5K		

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 7 頁)

(21)出願番号 特願平5-24217

(22)出願日 平成5年(1993)2月12日

(71)出願人 000003078

株式会社東芝

神奈川県川崎市幸区堀川町72番地

(72)発明者 中條 文彦

東京都府中市東芝町1番地 株式会社東芝

府中工場内

(74)代理人 弁理士 鈴江 武彦

(54)【発明の名称】 伝送装置

(57)【要約】

【目的】 本発明は、検査機器の接続や再現試験の手間を省きつつ、異常原因を容易に特定して信頼性を高めることを目的とする。

【構成】 伝送路を介して他局に接続された送信器及び受信器を備えた自局の伝送装置において、受信器が動作していない状態で送信器(13)から他局に送信データを伝送する場合に、当該送信データを伝送路(14)から抽出して受信器(16)に受信させる送信データ抽出手段(11、15)と、送信データ抽出手段(11、15)によって受信器(16)に受信された当該送信データと送信器(13)から伝送される送信データとを比較し、両者が異なる場合に自局に故障があると判定し、自局故障信号を出力する自局故障判定出力手段(11、17)とを備えたことを特徴とする。

